NEWS RELEASE

平成 29 年 5 月 10 日

各　　位

会　　社　　名　株式会社フライトホールディングス
代表者の役職　代表取締役社長　　片　山　　圭一朗
（コード番号:3753 東証第二部）
問い合せ先　代表取締役副社長　　松　本　　隆　男
金(こん)　浩　樹
電　話　番　号　03-3440-6100（代）

Incredist PremiumがJCBのコンタクトレスEMVに関するブランド認定を取得

～MasterCard, Visa, American Express取得に続き2020年に向けた訪日旅行客対応を加速～

子会社の株式会社フライトシステムコンサルティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 片山圭一朗、以下当社）は、当社のタブレット向けマルチ決済装置「Incredist Premium」が JCB のコンタクトレス EMV(*1)「J/Speedy」のブランド認定を取得したことをお知らせいたします。



当社は、国内のスマートフォン決済先駆者として、2010 年 9 月より国内初の iPhone(*2) や iPad をクレジットカード決済端末にする大企業向けソリューション「ペイメント・マイスター」を販売しております。すでに高級ホテル施設での決済、レストランのテーブルチェックや観光タクシーでの決済、並びに旅行代理店等、幅広い業種に導入いただいております。また 2016 年 3 月には、磁気クレジットカード、接触型 IC によるクレジットカード（EMV）、日本の電子マネーという 3 種類の決済に加え、新たにコンタクトレス EMV に対応した最新鋭のマルチ決済装置「Incredist Premium（インクレディスト・プレミアム）」を発売開始しております。（公式サイト：http://www.incredist.com/）

この度当社では、Incredist Premium においてすでに取得済みの 3 ブランド（MasterCard Contactless, Visa payWave, AmericanExpress ExpressPay）に加え、新たに JCB　J/Speedy のブランド認定の取得が完了しました。日本国内では Apple Pay が日本の電子マネーである NTT ドコモの「iD」、「QUICPay」の電子マネー決済ネットワーク網を活用してスタートしましたが、欧米で使われている Apple Pay はすべてこのコンタクトレス EMV が使われています。よって当社では、2020 年の東京オリンピックへ向けた訪日旅行客の利便性を視野に入れ、海外のみならず国内の決済センターでコンタクトレス EMV による接続を積極的に推進してまいります。また中国銀聯 QuickPass、Discover D-PAS につきましても認定取得を現在進めております。

今後当社では、世界 60 カ国以上で利用されている NFC テクノロジーを利用したクレジットカード決済コンタクトレス EMV への対応を推進し、国内外で「Incredist Premium」の拡販を目指していきます。また 2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、国内外のお客様の多種多様な支払いニーズに沿った最先端の決済ソリューションを積極的に提供していく予定です。

＜Incredist Premium の主な特徴＞



*1 MasterCard Contactless, Visa payWave, AmericanExpress ExpressPay, JCB J/Speedy, 中国銀聯 QuickPass, Discover D-PAS：IC カード国際規格「EMV」技術を用いた非接触 IC 決済対応のクレジットカードで、カードをかざすのみで決済完了が可能になります。新たに Apple Pay もこの方式を採用したことから、非接触型 IC によるクレジットカード決済が世界中で爆発的な広がりを見せています。

*2 iPhone、iPad、Apple Pay は、Apple Inc. の商標です。

以上